平成２８年第１回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２８年第１回大仙市教育委員会定例会を平成２８年１月２８日（木）午後４時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　富　樫　佳　典
　　鈴　木　直　樹
　　伊　藤　　良
　　竹　原　まゆみ

説明員

教育指導部長	千　田　寿　彦
生涯学習部長	山　谷　喜　元
教育総務課長	佐　藤　彰　洋
教育指導課長	九　嶋　正　明
教育研究所長	佐　藤　英　樹
生涯学習課長	山　崎　文　幸
文化財保護課長	細　川　良　隆
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	杉　山　光　行
総合図書館長	高　見　正　信
総合市民会館長	大　河　洋　子
花館公民館長	千　葉　信　夫
神岡中央公民館長	石　山　雄　康
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	草　薙　栄　良
協和公民館長	佐々木　　稔
南外公民館長	佐　藤　政　利
太田公民館長	煤　賀　康　典

書記

教育総務課参事	藤　井　吉　美
教育総務課参事	田　口　広　龍

吉川教育長

委員の皆様、先ほどは総合教育会議、お疲れさまでした。引き続いての会議となりますが、よろしくお願いいたします。

本日は、全員御出席です。書記に藤井参事、田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２８年第１回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速ですが、次第の３番、教育長報告に入らせていただきます。

改めまして、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

それでは、報告の１ページを御覧ください。

まず、学校教育の中の主な教育活動等についてでありますが、１月３日から１１日まで、オーストラリアへの中学生海外派遣が行われました。参加した２０名とも元気に全日程をこなし、無事終了しております。この後、２月の派遣研修発表会へ向けての準備にかかります。また、同じ頃、韓国の唐津市（たんじんし）とのスポーツ交流が唐津市で行われ、大仙市の中学校３校のバドミントン部員代表１０名が参加しました。試合でレベルの差を感じたようではありますが、有意義な時を送ったとのことでした。それでも、帰りはさすがに疲れていたようですが、無事終了しております。次にテレビ放映もされましたが、１月２４日の第２１回全国都道府県対抗男子駅伝に、仙北中３年の竹村拓真（たけむら　たくま）君が２区３キロに出場し、大変頑張ってくれました。結果は、総合１３位と昨年の記録を大きく更新しました。

次に研修等についてですが、１月７日にこれまでの「交流」と「連携」を更に強め、高校までを見通した大仙市教育の充実を図るための小・中・高・特別支援学校の校長等による「大仙市校種間連携懇談会」を開催しました。中・高の会議は、進路指導等で実施されておりますが、小も含めた、更に教育活動や授業改善の連携を目指した会は初めてであり、県内でも最初だと思っております。今回は顔見せ程度ではありましたが、キャリア教育と授業連携を核として、更なる連携の深さを図っていきたいと思っております。

また、前回の教育委員会でもお知らせしましたが、平成２７年度文部科学大臣優秀教職員表彰式が１月１８日に東京で行われ、大曲中学校の吹奏楽部顧問の鈴木幸栄教諭が表彰されています。

１月２１日から２８日まで、多言語活動を目的とした韓国ＬＡＢＯ青少年交流に、韓国から中・高生８名を受け入れ、八乙女交流センターに宿泊しながら様々な地域の文化等を体験しております。

１月２２日には、第１回目となる「大仙市いっせい防災行動訓練（シェイクアウト訓練）」が実施され、全小・中学校も参加し、目標２万１，０００人に対し、約２万２，０００人の参加を得て訓練が行われました。また、翌日には、職員の本部への駆けつけ訓練と友好都市でシェイクアウト訓練の先進地である座間市との連携による後方支援のための連絡の訓練も行われました。

県外視察では、５府県からの視察がありました。どの視察団の方も、大仙市の教育委員会と学校とが同一歩調で基礎作りから各地区の特色づくりまで一貫性のあることに驚かれておりました。この力に更に磨きをかけ、地域の良さを前面に出した学校教育とグローバルな視野を持つ子どもたちの育成に努めてまいりたいと思っております。

次に社会教育関係ですが、１月９日、１０日に新人音楽祭が開かれ、報道にもありましたように、１５人が本選に臨み、素晴らしい演奏と歌声を披露してくれました。来年度は、これまでの良さを継承しつつも、音楽祭としてのプログラムやより若手の活躍の場としてのコンクールも視野に入れながら、発展的改善としての在り方を検討中であります。１月１６日には、市内８か所を会場に、民謡の素晴らしさを披露する「出前民謡　ふるさと民謡めぐり」の今年度最後の公演が仙北ふれあい文化センターで開催されました。今年で９回目となるこの催し物は、大仙市民謡愛好会が中心となって行われてきており、今年度は全部で１，４００名を超える来場者を得ております。

次に文化財関係ですが、１月２４日に古四王神社と水神社の文化財防火デーが開かれました。古四王神社では、雪まつりや火消しもちまつりも開催され、東大曲小の児童による訓練や雪中田植え、もちつきなどが行われました。

次に、社会体育関係では、１月５日に大仙市体育協会大曲支部のスポーツ賞の授賞式と新年のつどいが開かれ、各地区で長年にわたってスポーツ振興に御尽力いただいた３名の方、大曲スポーツクラブ伊藤春夫氏、内小友スポーツ振興会伊藤弘己氏、四ツ屋体育振興会松田和芳氏に功労賞が贈られました。

次に、安全・安心についてでありますが、学校給食、児童生徒の事故等とも特に問題となる事案はございませんでした。

なお、１月４日に市長に対して、風登委員と私とで、来年度の教育予算の要望書を手渡し、お願いしてきております。

また、先ほど第１回目の大仙市総合教育会議が開かれました。大綱案には、まだ若干の手直しがありますが、これを受けて正式な決定ということでございますので、よろしくお願いいたします。以上で、私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。教育総務課長から、順にお願いします。

教育総務課長

教育総務課は、中仙地域スクールバスプロポーザル方式ヒアリングについて、御報告します。昨日、３業者が参加して行われました。その結果を２月３日の市の入札等審査委員会で結果を報告し、審査委員会の承認を得て契約という流れになります。以上です。

吉川教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

大仙市立中学校生徒海外派遣事業について、先ほど教育長からもお話がありましたが、２月１６日午後３時からふれあい文化センターにおいて報告会、解団式を行う予定です。その前に各学校ではそれぞれの海外での学びを発信する予定となっています。それから、明日２９日、公立高等学校前期選抜学力検査が行われます。以上です。

吉川教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
ふるさと民謡めぐりについては、先ほどの教育長からの報告のとおりでございます。ほかは、記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
文化財保護課からは、６項目挙げております。項目にはありませんが、明日２９日に臨時の市議会が開かれます。終了後、仮称「川のまち歴史整備構想」を議員の皆様に説明する予定となっております。この内容は、教育委員会が実施してまいりました近代和風建築調査の結果を踏まえまして、本市の歴史文化を語り継ぐ上で欠くことのできない歴史的な建造物を今日的課題でもあります地域資源を活用した地域活性化を目指しまして、地域活動の活発な角間川地区で御三家と呼ばれています旧地主の敷地及び建物を整備し、市民との協働で活用する構想をお示しするものでございます。
この後、議会の御理解をいただければ、新年度予算に反映する段取りとなりますので、次回の教育委員会定例会において、内容等を御説明させていただきます。以上です。

吉川教育長
次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
１月２４日に秋田わか杉国体開催を記念いたしました大仙市長杯なぎなた・ハンドボール大会が行われました。なぎなた９チーム、１２名の個人、ハンドボール１１チームが参加して行われております。近々発行されます市広報に結果が載りますので、御覧いただきたいと思います。以上です。

吉川教育長
次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
学校給食総合センターでは６項目載せております。内容は、給食センターごとに関係学校と冬場の衛生管理について会議を行っております。以上です。

吉川教育長
次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館は、７項目でございます。内容につきましては、記載のとおりでございます。以上でございます。

吉川教育長
次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
総合市民会館は２項目でございますが、新人音楽祭については教育長から報告していただきましたので、私からは管楽器クリニックについて御報告いたします。コンクールの前日に管楽器審査員の先生お二人から大曲仙北吹奏楽連盟の子供たちがクリニックを受けまして、技術面だけでなく精神面の指導もいただいております。以上です。

吉川教育長
なお、先ほどの報告の中で来年度以降の新人音楽祭について触れましたが、今後の新人音楽祭の方向性について、次回定例会の来年度予算の説明の中で館長から御説明願います。
次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長
花館公民館は６項目、記載のとおりであります。以上です。

吉川教育長
次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
神岡中央公民館も７項目、記載のとおりでございます。

吉川教育長
次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
西仙北中央公民館は、刈和野の大綱引き関連の行事が多くなっております。その中でも明日３０日とあさって３１日に大綱の綱よい作業を行います。３０日には西仙北小学校の５年生と６年生１２６人、西仙北中学校１年生４６人が綱よい作業を体験することになっております。以上です。

吉川教育長
いずれ、２月１０日が本番ということでございます。
次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、７項目を挙げさせていただきました。記載のとおりでございます。以上でございます。

吉川教育長
次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
協和公民館は、４項目掲載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
「南外小唄まつり」第３回実行委員会について、御報告いたします。本番の南外小唄まつりですけれども、２月６日、７日の２日間にわたって南外コミュニティセンターにおいて行われます。メインイベントの南外小唄コンクールは、２月７日午後零時４０分から行います。現在、４４名の方々がエントリーしています。市内から３１人、市外から１３人でございます。審査員に、今回初めて民謡日本一の小野花子さんをお願いしております。小野花子さんからは審査集計中に歌っていただきますけれども、審査もお願いしております。どうか、時間のある方はお越しいただければ有り難いと思います。以上です。

吉川教育長
次に、仙北公民館ですが、館長欠席ですので、生涯学習課長からお願いします。

生涯学習課長
仙北公民館長、熱があるということで欠席です。８項目でございますけれども、記載のとおりです。以上です。

吉川教育長
それでは、最後に太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
太田公民館は１１項目、記載のとおりでございます。

吉川教育長
以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

富樫委員
一つは、都道府県対抗駅伝大会がありましたが、女子駅伝の方で仙北中出身の大曲高校

１年生、中仙中出身の大曲高校１年生が出場しました。特に中仙中出身の１年生は、区間一桁台の順位だったということで、これから大いに期待したいと思います。
　それから、高速バスの重大事故が起こっています。スクールバスも民間に委託しておりますので、運行には十分気を付けていただくとともに、委託業者への指導をよろしくお願いしたいと思います。

吉川教育長
　ありがとうございます。ほかにございませんでしょうか。

伊藤委員
　一つ教えてください。最近、新型ノロウイルスが出てきている中、学校給食の停止にまでは至っていないようで良かったと思いますが、過去に職員の定期検便検査等でノロウイルスが検出された場合、検査機関からウイルスの型まで報告があるものですか。

学校給食総合センター所長
　県保健事業団に依頼しておりますが、結果は陽性か陰性の区別だけで、ウイルスの型までは報告いただいておりません。

伊藤委員
　型までの報告は、ないわけですね。新型もかなり感染力があって患者数も増えています。これまでの型とそんなに違いがあるわけではありませんが、十分気を付けていただきたいと思います。以上です。

吉川教育長
　はい、ありがとうございます。ほかにございませんか。

風登委員
　教育総務課にお尋ねします。スクールバスの運行業者の選定方法について、プロポーザル方式ということですけれども、いつもこうした方式でしょうか。

教育総務課長
　今回、２回目となります。４年前に西仙北地域の業者選定の際、プロポーザル方式をとっております。今回は、中仙地域の業者選定ということになります。

風登委員
　３業者のプレゼンを行ったということですね。レベルはどうだったでしょうか。

教育総務課長
　まず、どこの会社が選ばれてもいいようなレベルであったように思います。

風登委員
　はい、分かりました。

吉川教育長
　選ぶのが大変かもしれません。公正に選定したいと思います。
　ほかにございませんか。

竹原委員
　いつも学校視察がたくさんあるようですが、いらした先生方は視察を終えた後、観光とかされないのでしょうか。

教育指導部長
　本市を訪れていただいている県外の視察団の中には、何か大仙市内でというお話をいただくこともございますし、あるいは私共がスケジュールを調整していただく中で、旧池田氏庭園等は文化財保護課の御協力を得ながら御案内しております。ほかには仙北市を巡る方々もいらっしゃるようです。しかし、教育視察の場合はそういった時間もなくて、終わったらすぐに帰られる方々が圧倒的に多いです。

竹原委員
　時間的余裕があれば、もう少し大仙市内で体験型の観光振興につながるようなことがあればいいなと思っています。

吉川教育長
　最近は長期の滞在型が増えてきて、子供さんも一緒にという場合もございますので、座学だけではなくて体験型もできればいいなとは思いますね。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　今日は、付議案件がございませんので、次第の４番その他に入ります。皆様、何かございましたら、お願いいたします。

教育研究所長
　本日、資料を３種類、お手元に配付いたしております。
　初めに、「平成２７年度　全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における本市の結果について説明いたします。資料を御覧ください。
　この調査は、毎年、小学校５年生と中学校２年生に対し、文部科学省が実施するもので、調査する種目は、上の段の３調査事項（１）①に示すとおり、小学校８種目、中学校８種

目であります。
資料中段以降では、体力・運動能力調査結果の概要を上から「小学校５年男・女」、「中学校２年男・女」別に、本市と県、国とを比較し、特徴や課題をグラフや表などで示しております。
左のグラフはレーダーチャートと呼ばれるものでありまして、国の平均を５０として緑の線で示し、併せて、県は赤で本市は青の線で示しております。
小学校５年女子の場合は、体力合計点及び８種目全てにおいて国及び県平均を上回っており、良好であると捉えております。他の学年につきましても、体力合計点及び５種目から７種目までというほとんどの種目で国及び県平均を上回っており、おおむね良好であると捉えております。
一方で、５年女子以外で国及び県平均をやや下回っている種目、例えば、中学生の持久走等もありまして、課題も残ります。
この結果につきましては、２月の校長会や大仙市ＰＴＡ連合会研修会等で説明し、体育科指導における授業改善や運動習慣確立・課題改善に向けた取組の検討等を促していく予定であります。
次は、県学習状況調査の結果概要についてであります。資料は、Ａ４横置きのカラー印刷したものであります。
本調査は、１２月２日及び３日に全県の小学４年生から中学校２年生までの五つの学年を対象に実施したものであります。各学年・教科別に平均正答率を棒グラフで示しております。青い棒が本市の平均、赤い棒が県の平均であります。
小学校では、５年、６年の算数が県平均を少し下回っているものの、ほぼ県平均と同程度であり、その他の教科では県平均を上回っていることから、おおむね良好であると捉えております。
中学校では、１年数学及び２年国語以外の教科で県平均を上回っております。２年国語は、県平均とほぼ同程度であることから、おおむね良好と捉えております。
一方で、１年数学が県平均よりわずかに下回っていることに加え、小学校でも算数において同様の課題が見られることから、小・中連携の視点で算数・数学の授業改善を図る必要があると捉えております。
今後は、この結果を体力・運動能力調査と同様に、２月校長会やＰＴＡ連合会で説明いたします。各校では、今後調査結果の概要についての公表に加えまして、課題を今後の授業改善に生かしていくサイクルの確立が求められるところです。
最後は、８月に開催いたしました大仙市教職員研究集会における吉川教育長講話、三浦前教育長からのメッセージ、新旧教育長対談についての概要をまとめました「教育研究所報　けやき　号外」についてであります。
今年度の研究集会は、大仙市が誕生して１０年目という節目の年であることや７月から新教育委員会体制となったことから、例年とは少し異なる内容で実施いたしました。ここで掲載しました三つのことにつきましては、今後の大仙市の教育の方向性を示す大事な内容であり、新年度以降、実施が予定されております大仙教育メソッドの基盤になる考えがたくさん含まれているものであります。後で御一読ください。
以上で説明を終わります。

吉川教育長
　体力・運動面の状況、それから１２月に行われた県の学習状況調査についての報告でございました。御質問、御意見がございましたら、お願いいたします。

富樫委員
　持久力は、どうしてこんなに低いのでしょうか。

吉川教育長
　速報として報告させていただきましたので、分析はこれからになります。

教育研究所長
　二極化しているといいますか、運動部に所属して運動をしている子供と、そうした部に属していなくて運動に親しむ機会の少ない子供がいます。
　こうした状況から一部の中学校では、帰りの会が終わってからグラウンドに全員出まして、５分から１０分間のマラソンタイムを設けて運動させているところもございます。こうした時間を設定しながら、運動する習慣を確立しようとしている学校もございます。今後、課題分析を踏まえた形で教育課程の見直しなども必要となってくるのかなと思っているところでございます。

吉川教育長
　これは国と県も低いので、大きな課題ですね。

伊藤委員
　これ、都会と地方の交通事情も関係してないですか。東京の子供たちは駅の階段を走ったりしていますけれども、こちらは家と学校の間は車で送迎という形が結構ありますからね。関係ないでしょうか。

吉川教育長
　確かに、東京の人は、歩いているなという印象はありますね。

伊藤委員
　お年寄りも、階段の昇り降りをしているせいか丈夫なんですね。

吉川教育長
　いずれ、何らかの対策は必要であろうと思います。
　ほかにございませんか。

風登委員
　前年度２６年度の小５、小６との比較は、どういったものでしょうか。

教育指導部長
　経年比較ということでしょうか。中学校は中１のところで下がってしまうという傾向はありますが、５、６年生のところでは今までは順調に上がってきていましたが、算数が今回、県平均に比べわずかながら下がったということもありまして、これまでとはちょっと異なる傾向が出てきております。

吉川教育長
　小学４、５年生までは良かったけれども、５、６年生になったらちょっと下がったということです。

風登委員
　何か、理由があるんでしょうね。

教育指導部長
　良かったといっても、そんなに差があったわけではありません。むしろ、どういった設問のところで大きな間違いが出ているかという分析が急がれているところであります。

風登委員
　中学１年の数学は、有意差がないということでしょうか。

教育指導部長
　グラフの点数の目盛りがゼロから１００ではなく４０から１００で作成していますので、差が大きいように見えますが、そんなに深刻な状況とは捉えていません。

風登委員
　そうであれば、あまり気にすることもないと思いますけれども。分かりました。

吉川教育長
　しかし、全県並みには頑張りたいと思います。教育委員会としても、フォローアップシートも作っているんですが、何かの課題もあろうかと思いますので、その要因を研究してまいりたいなと思っているところです。
　それから新聞にも出ていましたが、体格は日本のトップレベル、でも、肥満もトップレベルとなっています。

教育指導部長
　身長、体重共にほぼ全学年、全年齢層で秋田県はトップになっていて、肥満傾向にあるということです。

吉川教育長

その結果も、次回に御報告できればと思います。ほかにございませんか。

（なし）

吉川教育長
それでは、次回定例会の日程について教育総務課長からお願いします。

教育総務課長
それでは、２月の定例会の日程についてです。２月２２日月曜日午後２時からここで開催したいと考えております。
それから、３月の日程もよろしいでしょうか。３月の予定といたしまして、３月２４日を予定しております。時間等につきましては、調整して後でお知らせいたします。
さらに、２月２６日辺りに臨時教育委員会を予定しております。午後４時頃になろうかと思います。御検討をお願いします。

吉川教育長
２月の臨時会は、県費負担教職員の人事異動の内申について、御審議いただく予定です。
皆様、いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
それでは、そのように開催させていただきます。
本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
ありがとうございました。